

柔軟型アクリルシリコンサーフェーサー

水性シングルサーフ[®]



Before



After

アスファルトシングル屋根の塗り替え用の下地調整材として耐久性に優れたアクリルシリコン樹脂系のサーフェーサーが誕生しました。下地の動きに追従する柔軟性を示し、マンション・戸建住宅に使用されているアスファルトシングル屋根の塗り替えに最適です。

さらに上塗材として超耐候性の水性ヤネフレッシュシリコン艶消しを使用することにより、シングル屋根の持つ落ち着いた風合を蘇らせるとともに、より耐候性に優れた塗膜を形成します。

特長

1 優れた耐候性・耐久性

水性シングルサーフには架橋タイプのアクリルシリコン樹脂を採用しているため、過酷な環境下の屋根においても優れた耐久性を発揮します。さらに、上塗材としてアクリルシリコン樹脂系の水性ヤネフレッシュシリコン艶消しを使用することにより、より耐候性に優れた塗膜を形成します。

2 柔軟性

塗膜は柔軟性を示し、柔軟なアスファルトシングル屋根に追従します。

3 優れた付着性

架橋タイプのアクリルシリコン樹脂の採用により、下地との優れた付着性を示します。

4 落ち着いた仕上がり

上塗材として艶消しタイプの水性ヤネフレッシュシリコン艶消しを使用することで落ち着いた仕上がり感が得られます。

工程	材料	調合 (重量比)	所要量 (kg/㎡)	塗 回 数	間 隔 時 間 (hr)			備 考
					工程内	工程間	最終養生	
下地調整 ※3,4	● 高圧水洗 (5~10MPa≒50~100kgf/cm ²) で、ごみや汚れ・こけ・劣化塗膜 (浮き、膨れ、割れ) などを除去してください。 ● 高圧水洗ができない場合、ホースで水を流しながらデッキブラシ、たわし、皮スキなどで表面に付着したごみや汚れ・こけ・劣化塗膜などを除去してください。 ● シングル部材の反った部分は接着剤で接着を行ってください。							—
乾 燥 ※5	● 水洗後は、十分に乾燥を行ってください。 ● 下地が雨や結露などで濡れている場合は、十分に乾燥を行ってください。							—
1. 下塗り	水性シングルサーフ	100	0.5~0.9 ^{※10}	1	—	4以上	—	ローラー、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量：600~1000ml/分 パターン幅：25~30cm
	清 水	※6,8 3~15	—					
2. 上塗り	水性ヤネフレッシュシリコン艶消し ^{※9}	100	0.28~0.32 ^{※10}	2	2以上	—	24以上	ローラー、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量：600~1000ml/分 パターン幅：25~30cm
	清 水	※7,8 5~15	—					
3. 縁切り	● 上下のシングル部材が塗料で接着した箇所は、皮スキなどで縁切りを行ってください。							—

- ※1. ゴミやほこり、砂、樹液などの汚染要因は、予め塗装前に水洗い等で十分に除去した後、さらに十分に乾燥させ、清浄な面にしてください。
- ※2. 旧塗膜に浮きや剥離箇所があれば、その周辺を含め、入念にケレン除去してください。
- ※3. 塗り替えでは、必ず高圧水洗またはブラシによる水洗いを行ってください。これが不十分であれば、経年後、塗膜の膨れ、剥がれなどの原因となることがあります。
- ※4. 水洗時は滑りやすくなるため、十分に注意してください。
- ※5. 乾燥が不十分な場合、密着性が低下し、塗膜の膨れ、剥がれなどの原因となることがあります。
- ※6. 清水での希釈率は、スプレー塗布時で「5~15」、刷毛・ローラー塗布時で「3~5」となります。
- ※7. 清水での希釈率は、スプレー塗布時で「10~15」、刷毛・ローラー塗布時で「5~10」となります。
- ※8. 下塗材及び上塗材の希釈率は、色目及び施工時の気温により変化することがあります。ご了承ください。
- ※9. 上塗材として、水性ヤネフレッシュシリコン (艶有り) を使用しますと、艶むらが発生しやすくなりますので、使用しないでください。
- ※10. 所要量は、被塗物の形状や素材、塗装方法、環境などによって増減する場合があります。下地に劣化が見られ、吸い込みが激しい場合は、むらが発生しやすくなりますので、再度下塗材を塗装してください。また、特に劣化の著しい下地については、不具合の可能性もあるため塗装は避けてください。詳しくは最寄りの各営業所へお問い合わせください。
- ※11. シングル部材の重なり部分はワイヤーブラシを用いて十分に汚れなどを除去してください。これらが不十分であれば、均一な仕上がりが得られず、経年後の塗膜異状の原因となる場合があります。
- ※12. アスファルトシングルの縁切りは基材固定用の接着剤を切らないように注意してください。
- ※13. 艶調整品 (艶消し) は、被塗物の形状、膜厚や色目、塗回数、希釈率の差などにより、実際の艶と若干異なって見える場合があります。また、刷毛・ローラー塗布時に塗継ぎ箇所が艶むらを生じやすいため、事前に関係者と十分な打ち合わせを行ってください。
- ※14. 施工時は、飛散防止のため、十分に養生を行ってください。
- ※15. 十分な塗膜性能を確保するため、所定の塗回数、所要量を確保してください。
- ※16. 各標準施工仕様に記載の使用量及び間隔時間を守り、施工してください。
- ※17. 塗り重ね時間は環境 (温度、湿度、換気、風通しやすさ) や膜厚によって変わります。
- ※18. 低温又は高湿度時には、乾燥が遅くなりますのでご注意ください。
- ※19. 乾燥過程で、降雨、結露などがあれば、塗膜の膨れ、剥がれ、白化、しみ、艶引けの発生につながる場合があります。特に山間部等の結露しやすい地域や昼夜の寒暖差の大きい時期は乾燥時間を確保するようにしてください。(原則として午前9時~午後3時が推奨施工時間帯です。)
- ※20. 補修塗りが必要な場合がありますので、補修用に使用塗料の控えを必ずとっておき、同一ロット、同一塗装方法で補修塗装をしてください。
- ※21. 補修塗りの際、仕上がり肌の違いにより、色目に若干の差を生じる場合がありますので、部分的に仕上がり性を確認した上で希釈量等を決定してください。
- ※22. 刷毛で補修塗りをを行う際、スプレー塗布やローラー塗布と仕上がり肌の違いにより、色目に若干の差を生じることがあります。
- ※23. 強風時、または降雨、降雪のおそれがある場合、及び気温 5℃以下、(湿度 85%以上) での施工は原則的に避けてください。冬期においては、施工条件が特に厳しくなる場合があるため、事前に関係者と十分な打ち合わせを行ってください。
- ※24. 気象条件により被塗面に結露が発生した場合には、塗膜の密着不良を生じますので、施工を避けてください。(原則として午前9時~午後3時が推奨施工時間帯です。)
- ※25. 夏場など下地が高湿度時 (50℃以上) に施工すると発泡、泡かみの原因となりますので、施工を避けてください。
- ※26. 材料は使用前に内容物が均一になるように十分に攪拌し、開栓後は速やかに一度に使い切ってください。また材料を保管する場合は、無希釈の材料をしつかりと密栓してから直射日光を避けた冷暗所にて保管し、できるだけ早めに使い切ってください。
- ※27. 材料を希釈しすぎると、隠ぺい力不足やたれ、透けなどの仕上がり不良、色別れ等の原因となりますので、注意してください。
- ※28. 性能に支障をきたす可能性がありますので、当社指定以外の材料を混ぜないでください。

性能試験成績表

試験項目	性能	品質
容器の中での状態	合格	かき混ぜたとき、硬い塊がなくて様になる。
低温安定性	合格	-5℃に冷やしたとき変質しない。
表面乾燥性	合格	2時間以内で表面乾燥する。
塗膜の外観	合格	塗膜の外観が正常である。
上塗り適合性	合格	支障がない。
耐水性	合格	水に96時間水浸したとき異常がない。
耐アルカリ性	合格	水酸化カルシウム飽和水溶液に48時間浸したとき異常がない。

用途

マンション・戸建住宅のアスファルトシングル屋根 (不燃シングル) の塗り替え

荷姿

種類	製品名	荷姿	標準塗坪
下塗材	水性シングルサーフ	15kg/缶	16~30㎡/缶
上塗材	水性ヤネフレッシュシリコン艶消し	15kg/缶	46~53㎡/缶

※上記の標準塗坪は一般的なものであり、下地の状態や環境などによる所要量の増減に応じて変わることがあります。ご了承ください。

色目

上塗材と共色 (若干薄め) になります。

危険情報と安全対策

製品の取り扱いには、それぞれの安全データシート (SDS) に従ってください。ご使用の際には、安全管理に注意して作業を行ってください。

施工後の注意

本製品には揮発性の化学物質が含まれております。塗装直後の引渡し等において、化学物質過敏症やアレルギー体質の方への安全対策に十分留意してください。

